



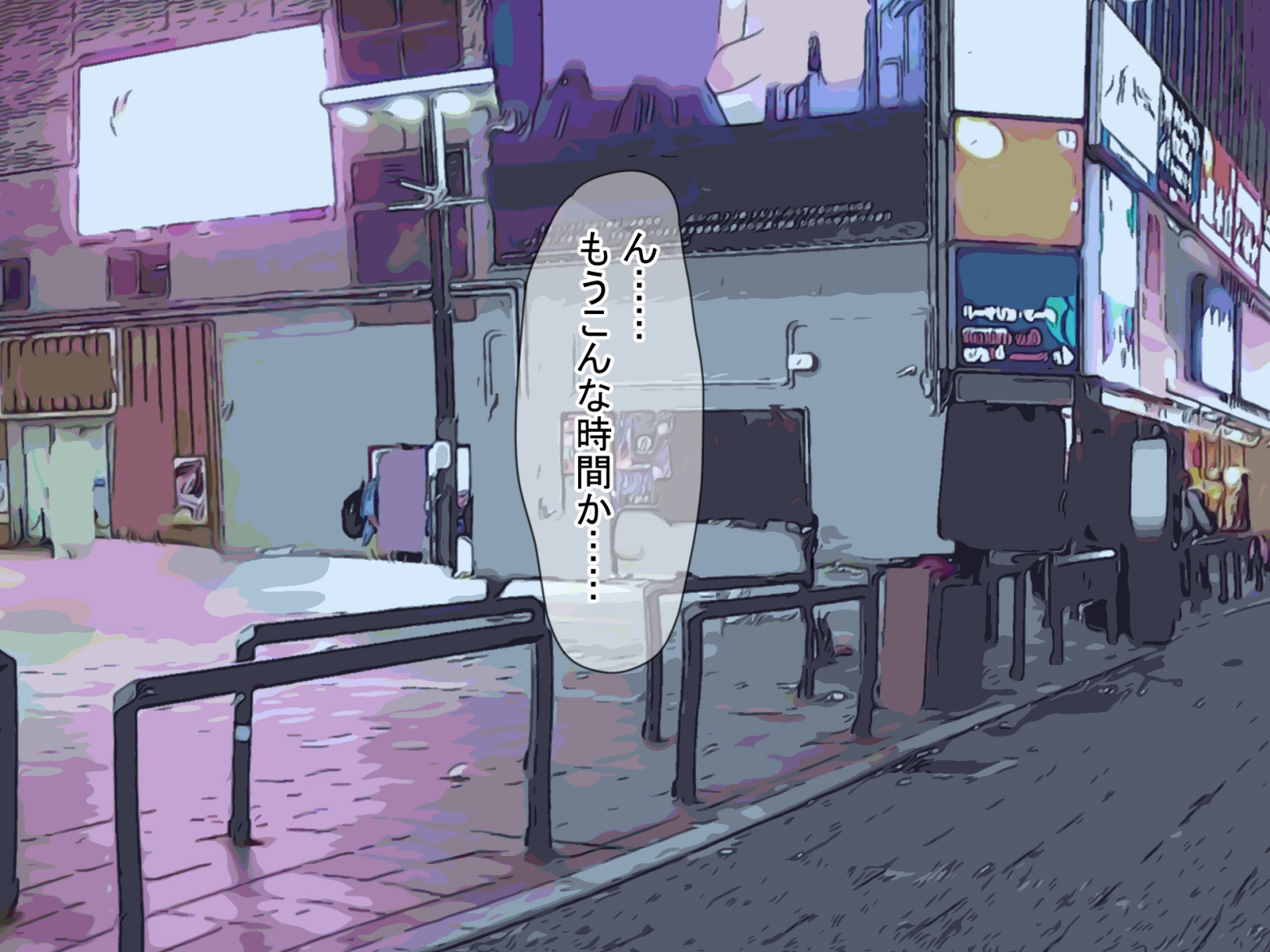
脱いたら
スゴい**白黒ギャル**と
俺の部屋で**入りの浸りの生ハメ**性交

**この物語はフィクションです。
登場する人物・名称は架空であり
実在のものとは一切関係ございません。**

深夜の帰り道...

00:13 繁華街



A stylized illustration of a city street scene. The scene is rendered in a high-contrast, almost posterized style with a limited color palette of purples, blues, and greys. In the foreground, there's a sidewalk with a metal railing. In the middle ground, a person is walking away from the viewer. In the background, there are buildings with various signs and windows. A large, light-colored speech bubble is centered in the scene, containing Japanese text.

ん……
もうこんな時間か……



そろそろ帰るか…

ゲーセンでしこたま遊んだ帰り道。
店を出て時計を見ると、
時刻はすでに10時を過ぎていた。


俺は佐藤ケンヤ。

アルバイトをしながら一人暮らしをしている。

たまの休みに街に出て、

こうして夜までゲーセンで遊んでいる。

今日は結構
使っちゃったなあ……。



なにやら警官のオッサンと
女の子二人が話している…。

ただの職質、にしては険悪な空気だ。

なんとなく気になった俺は様子をうかがう。

オマエら学生だろオ？

未成年はこんな時間になア……

ガミザニ……

ごめんなさい……
もう帰してよあ、分かったから……

終電なんだって……

……ウウウウ……
……ロジ……ウウウ……

注意するにしたらって
一言掛けるくらいでいいだろって…

トビ

たし

警官は自分の立場をいいことに、
まるで鬱憤を晴らすように
彼女たちに強く当たっている。



にしたってやりすぎだよな……

たれ

たれ

男の声は威圧的で女の子たちは怯えてしまって
周囲に目を泳がせている。

余計なおせっかいかもしれないが、
俺は助け舟を出すことにした。

あー……すみません、
俺、この子の兄なんですけど。

ええ？アンタがあ？

ドキ

ドキ

咄嗟に出た下手な言い訳に
女の子たちも驚いてしまったようだが…。


後で注意しておくんで…、
今日はこれくらいで勘弁してもらえませんか？

チツ……………
保護者なら目離すんじゃないぞ…

ドキ

ドキ





急な仲介に悪態をつかれながらも
なんとかこの場は収め、
警官にはお帰り願った。

女子二人組も突然のことに驚きつつ
徐々に状況を理解してくれているようだった。



人助けをして少しいい気分になった俺は
そのまま会釈をして帰ろうとすると…。

俺の服の袖をキユツと掴まれていた。



あ、あのっっ!!

んんん



あ、
ありがとうございましたっ！



ほら、クロもお礼お礼!



あ、ありがとうございます
ごぞいましたあつ

えっと
あ、あの…

その声は、黒髪の子は
シロと呼ばれた女の子の影に「ムム」と隠れる。

+

あはは、
ウロは人見知りだからねー

そうなんだ…
にしても災難だったね…

そのまま去ろうとすると、
シャツの袖をキュツと掴まれ引き留められる。

あのー
まだ何か……？



人助けついでに
一つお願いがあるんだけど

.....
?

お兄さんの家に
一晩泊めてくれないかな…？

ええっ…!!?

じつはアタシたち、
終電ギリギリまで遊んでやって…

急いで帰ろうとしたら
あの職質につかまっちゃって…

手持ちのお金
全部使っちゃってて…

タウシーとか
高くて使えないし…

もしオニーサンが
良かったら、なんだけど…
その……ダメ、かな？

え!?!
も、勿論どうぞ!!?

最高に混乱していた俺は即答していた。



女の子からお泊りのお誘い？
それも2人？それなんてエロゲだよ…。





い
や
つ
た
あ
ー
っ
ー
!!
お
兄
さ
ん
あ
り
が
と
あ
っ
♥

✂

クロも行く？
優しい人だし…

…うん、
シロが行くなら私も行く。






✂

それじゃあ
よろしくー♪

よろしく
おねがいしますねっ。

ニク

ニク



こんな現代ギャル風の女の子たちと
一緒に歩く日が来るなんて……。

こういうの、今の子なら普通なのかな……？
俺はバキバキに緊張しながら
俺の住むアパートへと案内することになった。

自宅に招いて...

00:52 自宅

ただいまー

カキッ



おじやましませーす♪

わあ…思ったより
片付いてる…!!

ん

はー

わあ……

♪

ゲームとかマンガもいっぱい
置いてある…っ

適当にくつろいでくれ。
マンガとかなら自由に読んでもいいぞ。

私このゲームやりたい、
いい…かな？

あぁ、いいぞ

ん

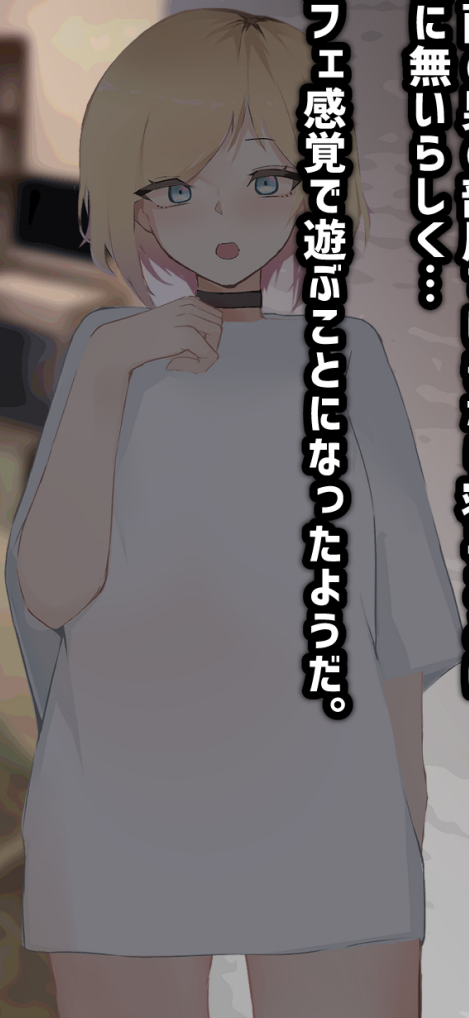
ん



初対面の男の部屋でいきなり寝ることは
流石に無いらしく…

ネカフェ感覚で遊ぶことになったようだ。

各々、落ち着くスペースを適当に見つけて
くつろぎ始める。





そういえば、家に来るまでに
互いに軽く自己紹介をした。

金髪でブカブカの白シャツを着ている彼女。



しらさか さき
金髪の子の名前は**白坂** 咲というらしい。
黒髪の子にならって
俺もシロちゃんと呼ぶことにした。

アニメが好きでマンガも割と読むらしい。
今どきのオタクに優しいギャルって感じた。

そして、今ゲームに熱中しているこの娘は

くろかわ

あおい

黒川 蒼ちゃんだ。

じい

4p

4p

夜中の街では分からなかった、
この娘も胸が大きくて
なかなか際どい格好をしている……。



ふい-

んん?
これは……!

次は何読もうかな……

ガクッ…

これは…っつ
男のベッド下にあると噂の
エロ本ではっつーっ？

紙で見るのは初めてだよー…
ふんふん…
はわーいひえーっ…



「方クロは…」

ふふ…
ステージクリアよ
ノーロンにやっただぜ…



ハ

ねえねえ見てた？シロ!!
一発クリアできたんだヨ……

ハ





うっぴろー？
いっつの間に何見てるのっー？
そぞ、そんなんっ
えっちな表紙の本…うっ…



おやおやあ？
ウロも興味があるかい？

……っ
そんなわけっ…

でもちよつとウづ過ぎるかなー
もしかして……、
まだ処女、とか？

……っ



確かにまだしてみた事は無いけど……

ってシロあつて？

お兄ちゃんの前で何言ってるのさ

あつ

あつ

いいじゃんがー
アタシはワロのそういう事も
気になるんだよー♥

もう……
シロはまだ
すべそゆうにんじゆうにんじゆう

そうだつ
いんじゆうにんじゆうにんじゆう

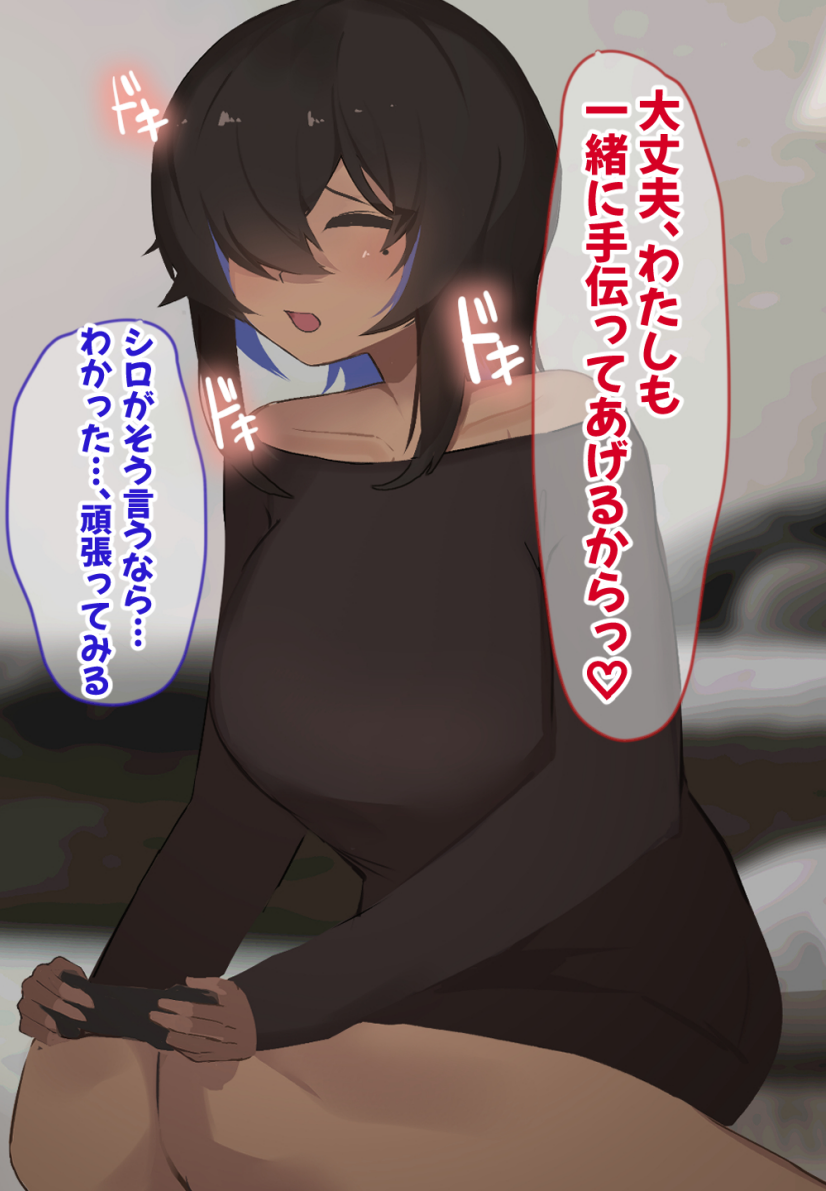
フフッ

大丈夫、わたしも
一緒に手伝ってあげるからっ♡

シロがその言をなぶ…
わかった…頑張ってみる

やっぱりチヨロい…
だがそれがいい!!

チヨロい



ちなみにケンヤくんに
拒否権はないからねー

あ、ああ……。

うん……
お願いです……

それじゃあっ
ほらっ……ちっちっち……！

現実感のない会話にとまどいつつも、
否定できるはずもなく頷く。

2人は椅子に腰かけた俺の前に来る。

ドキ

ドキ

じい

喉が渴き、思わずゴクリと唾を飲み込む。
シロが見守る中、黒の細い手で
俺のズボンがそつと下ろされていく……。

興味津々な2人の視線がチンポに集中する。

おい、洗ってないから
汚いぞ…。

そっちの方が
私的にはポイント高いって

ほら、クロも触ってみなよ

うん……っ

ピクッ

ホッ

すごい…固くて熱いのに
先っぽは柔らかくてフニフニしてる……

おの、もついたな
バキバキなってる……❤

おー♡

ビクッ…

ズッ…

クニッ

はあ♡

ムンッ♡

はあ♡



クロはたどたどしい手つきで
俺の反応を伺いながら竿を刺激してくる。

.....

す

す...

す...



ぐっ...はあ...っ

ここ、好きなんですね...♡
亀頭の裏、スリスリしながら
しごいてあげます...っ

ハハハ

ハハ

ガハハ

ハハハ

上手上手っ...♡
すごく気持ちよかったです♡

ぐっ...はあ...っ

ここ、好きなんですね...♡
亀頭の裏、スリスリしながら
しごいてあげます...っ

ハハハ

ハハ

ガハハ

ハハハ

上手上手っ...♡
すごく気持ちよかったです♡

ケンヤんとの気持ちいい所
だんだん分かってきました…ふ

クロの柔らかい指の腹で
亀頭の上面を優しく撫でられ、
もどかしい刺激に
我慢汁がダラダラ溢れてしまう。

ハアハア……
俺、もう我慢できないよ…

そうだね……♡
じゃあクロ、
そろそろ本番いっちゃおっか…

グク…
グク…
グク…
グク…
グク…
グク…

うん……♡
私も心の準備が出来ました…

クロがベッドに腰掛けると
シロは緊張するクロの脚に
そっと両手を添えた。

フワ

フワ

ドキ

ドキ

ドキ



うう…シロ、
そんなに脚広げられたら
恥ずかしいっ……

うん…

大丈夫、
私もついてるから……
はあはあ…♡

っつなんで
息荒しくしてる…

グイッ

ハハ

ハハ

いん

いん

うん…

いん

ケンヤん…
来て……っ

はあっ

はあっ

いっ

ああッ……!!

せき止めていた最後の理性が崩れ、
俺はクロに襲い掛かった。



에...
♡.....

아...
에...
에...

에...

에...

에...

에...

에...

ブモ...?

ブモ...?

んくくく...♡♡
...っはあっはあっ...

熱いっ...

薄い膜を破るような感覚。

それと同時にクロは
強くシーツを握りしめながら
脚がピンと張る...

ム
↓

ムムムム

アハハ

ドクン...

うっつ...
ナカがピロピロして
変な感じ.....

ドクン...
ドクン...

接合部を見ると
ツーツと細く赤い線が垂れていた。
すごく可愛い娘なのに
本当に経験がなかったんだな...

うん
うん

ふふ…♥
おめでとう…クロ、ついに
大人の階段のぼっちゃったね…

………

うん…

恥ずかしそうにしているクロに
シロはそう小さく呟くと
破瓜の血をティッシュで拭ってくれた。

しゅ

しゅ

深呼吸をして落ち着いたクロが呟く。

動じなさめ…っ

んっ…!!
ふうっ…

分かった…
じゃあ動くぞ…

ガッガッ…

俺は頷くと膣内をペニスで圧迫するようになり深く腰を突き出す。

ペースを落としていたが、快楽を求めて
だんだん腰が早く動いてしまう。

奥に突き出したチンポを思い切り腰を引くと
クロは大きく反応する。

ひああああっ……
あっ…、んっ…ああっ……

あ
あ
っ

びん

ズカ

ゴキ

どどどどっ…
激しくっ…なっ…る…っ

ハアハアツ……..
クロ、クロ……っ

あああつ……!!
ピストンっ……早いよお♡

自然とピストンが早くなっていく。
俺は息を荒くして
クロを押し倒し、覆いかぶさる。

がっ
っ

がっ

ん
がっ
っ

がっ

っ
っ
っ
っ

がっ
っ

がっ
っ

腹の奥を突かれるようなピストンに
クロの口からオホ声が溢れ出る。

ああッ……ダメだっ……!!
イクよ、クロ……っ!!

んおっ

私もイキそう……♡
いいよっ……

来てっ♡あんっ……♡
そのまま中に吐いてっ……♡!!



X

T

Boh

K

K

5

あぁっ…!!

奥まで精液
注がれてるうっ…!♡

クロのおまんこ
気持ちよすぎて…
搾り取られちゃったよ…

そんなんっ…
恥ずかしいけど
言わないでね♡…♡

んっ

んっ

んっ

んっ

チンポを引き抜くと
びくっと小さく痙攣して可愛い声を漏らした。

濃いのっぽい
出して入れたんだね...♥
アタシだよ...

アタシも気持ちよかったし...
結構興奮した...かも♥

そう言ってくれると
嬉しいよ...

ゴロ
おっ
おっ
おっ

うん…♥アタジ、
ケンヤくんが初めての人で
良かった…♥

お、おう…!!
「ちー」ぞ、
ありがとう…!!

もー、何照れてるの
ケンヤくん…♥

前より距離感が縮まったような……。
クロが心を開いてくれたのかもしれない。



ねえっ、ちゅっどー…

もいもーっ…

おい
ちよっと、私だけさっきから
おあずけ食らってるんですけどー!!

ああ、「めんどくさい」。

むー、

まあ、クローの可愛いとこは
押めたからいいんだけどさっ

なに親父臭いこと
言ってるんだよ…



ってそうじゃなくて
次は私の番なんだから！❤

ああ、だけど出したばかりで
まだ臨戦状態じゃないというか……

だいじょうぶ……❤
アタシが優しく
大きくしてあげるから……ね？

ゴクリ……

ほらほら!!
こっちに座って…

うおっ、分かったから
そんな引っ張るなって!

うおお…シロのおっぱい
めちやくちや柔らかかい…

ふふ……
私、おっぱいには
自信あるから

いっぱい気持ちよく
してあげるね…♥

マシユマロみたいな心地良い圧迫感に包まれ、
早くも俺の息子は固くなりはじめ。

シロ

シロ

79

こっぴつして唾液で
滑りをよんで……っつと

えあつ……

れろおま

はあ

はあ



あはっ…♥
アタシのおっぱいの中で
おちんちん固くなってきてる…♥

あはっ

シロのおっぱいが気持ちよすぎて
もう勃ってきちゃったよ……

めっちゃデカイし……

興奮してきた？♥
それじゃ動かすよ……

んっ♡

んっ♡♡♡♡♡
こっちゃんっ♡♡♡♡♡

下から亀頭を圧迫するお尻に
押し当てると…どうかなっ…

ぎゅううんっ

めちやくちや気持ちいいっ…!!
くっ…腰が抜けそうだっ…

んっ

まだまだ…っ!
これはどうだっ…♡

んっ

ああっ……そんなに激しくされると
こんなの誰だっけイクって……

意外と早漏なんだー？♥
でもまだイっちゃダメ……っ
もっと強いちんぽになるために
トレーニングしないと……

うぐり……

ハハハハハハ

ハハハハハハ

射精感が絶頂に達する直前に
急に動きを止められる……。

びんっっ

寸止め我慢出来て
チンポえらいぞー♥

亀頭、パンパンになって……
我慢汁だらだらだよ……

んっっ

んっっ

んっ



.....?

ドキ

あ、あ、あ...

ドキ

ドキ

ギンギンな

チンポずっと見てたら

そろそろあたしも

切なくなってきたっていうか…

えーと…

本番、したいな…♥

むいっ

ズン…♥

ああ…分かったっ…!!

きやつ？
そんな獣みたいにつ…

ズッ

あ…♡

ああっ…!!

俺は後ろからシロに襲い掛かり
柔らかい尻を鷲掴みにする。

オラっ…
尻を突き出せっ!!

うう…は、はい…

うう…

シロは押されると弱いらしい…。
さっき寸止めされた仕返しに
少し意地悪をすることにした。

ちよっ…!?
そっちお尻っ…!!!

んっ♡

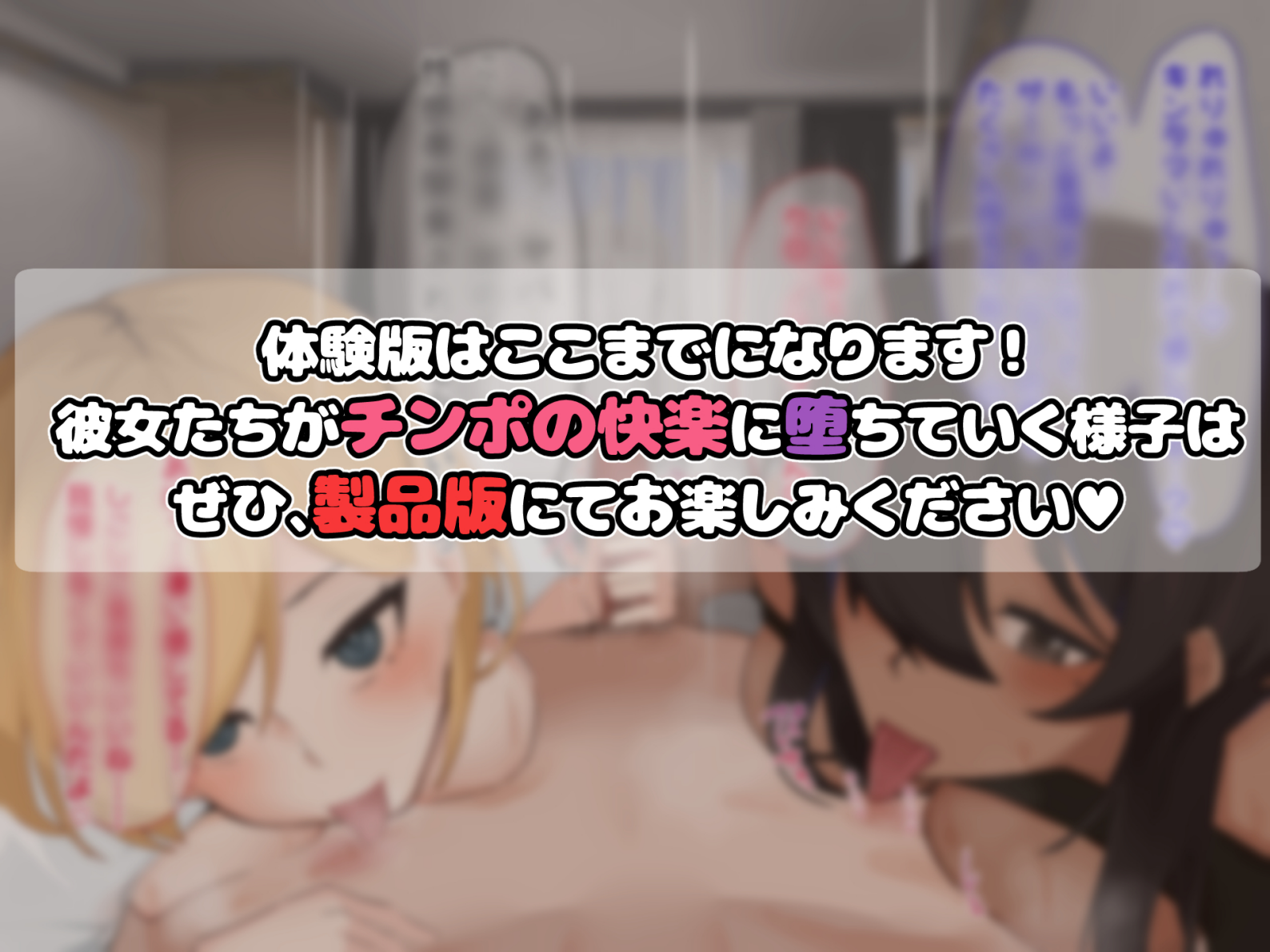
んっ…

んっ…

さっきの仕返しだっ…!!!
キツキツの尻
よがらせてやるっ…!!

キツキツなっ!!

ほ、本当にそっちに入
れるのっ…!?



体験版はここまでになります！
彼女たちが**チンポの快樂**に**墮ち**ていく様子は
ぜひ、**製品版**にてお楽しみください♡

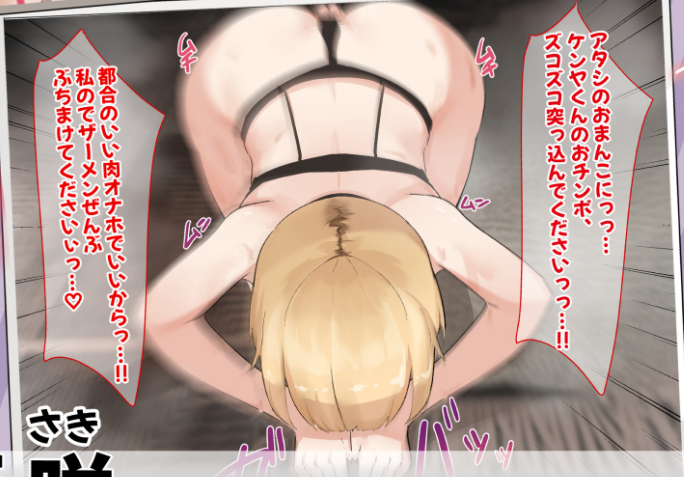
正常位で中出し♡

全髪
ショート



透き通るような
白肌

チーカール



アタシのおまんこにっっ
脱いだらズググ
Iカッッ

土下座で
セツクス
おねだり♡!?

しらかわ
白坂

さき
咲

B98/W62/H91

ニハハ



ヤリ部屋になった俺の部屋で...

蕩けるようなセックス三昧の日々♡



濃厚なセックスを続けているうちに 彼女たちの本性があらわになっていく...♡♡

いやあ...!! シロはタメなおっ!!♡ 絶対スウィッチやうからあ...♡

はあはあ...俺だって... シロの、気持ちいいところ全部 知ってるんだ...ぞッ!!

はあはあ...♡ 我慢汁こんなにでてたんだ...♡

うん...私も... もっけ 早くや...!!

さっきより声大きくなってるぞっ... 感じてるのかっ...!! オラッ...!!

はっ...!! なんので悦ぶなんて 僕はドMの 悪女だったんだなっ...!!

同士のよらかな甘い空気...!! 君とした顔を上げると 腰を動かしはじめる。

んっ...♡ 持ちつら...♡ 全編...♡

アッ...♡

美少女爆乳ギャルの挟まれて…

ハーレム3Pを堪能♡



そして二人はいいなりの

『俺』専用のセックス奴隷に…♡